

読書感想文テンプレート 記入例

短いメモで十分です。書き込み方の見本としてご覧ください。

題材は、このPDFのために作った架空の本『青い傘と放課後の約束』です。

1 本との出会い

表紙に二人の子どもと青い傘が描かれていて、どんな約束をしたのか気になった。

2 心に残った場面

失敗を隠していた友達を責めず、主人公が『一緒に先生へ話しに行こう』と声をかけた場面。

3 最初に感じたこと

失敗した友達に怒ると思っていたので、責めなかったことに驚いた。自分にはすぐできないと思った。

4 自分と比べたこと

弟が物を壊したとき、理由を聞く前に怒ってしまったことがある。主人公との違いを感じた。

5 読んだあとの変化

何かが起きたときは、相手を責める前に話を聞こうと思った。

ポイント：空欄には完成した文章ではなく、あとで使いたい材料を書きます。

短いメモを文章にする見本

記入例から必要な材料を選び、順番につなげます。

以下は読書感想文全体ではなく、中心となる部分だけを文章にした見本です。

使うメモを3つ選ぶ

場面

主人公が友達を責めず、一緒に先生へ話しに行こうとした。

自分

弟の理由を聞く前に怒ったことがある。

変化

相手を責める前に話を聞きたい。

選んだメモをつなげる

私が最も心に残ったのは、主人公が失敗した友達を責めず、一緒に先生へ話しに行こうとした場面です。私は、友達が失敗を隠していたと知ったら、最初に怒ってしまうと思います。実際に、弟が物を壊したとき、理由を聞く前に怒ったことがありました。主人公の行動を読んで、相手がなぜそうしたのかを聞くことも大切だと気づきました。これからは、すぐに責めるのではなく、先に相手の話を聞きたいです。

同じ形を使っても、場面・理由・体験が自分のものなら、内容は自分だけの読書感想文になります。